

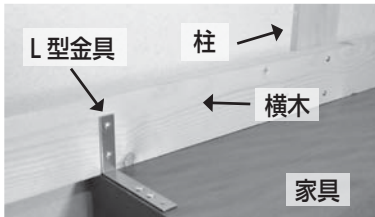


主な内容

- 2……補助制度などを利用して耐震性を向上、クリーン大作戦2012
- 3……ひまわり、かがやき催物、リバーナホール催物
- 4……二次救急実施病院、国津の杜の行事

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

家具と柱(壁)を直接固定するタイプ



▲柱や間柱と家具の両端が合わないときは、柱と柱に横木をつけて家具を固定。または家具の天板に板を取り付け、板と柱を固定



▲ベルトで家具の両端を固定するときは、緩みやたるみがないようにします。

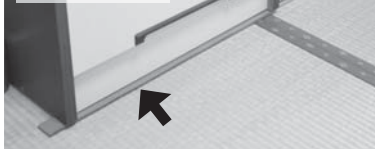
家具と柱(壁)を直接固定しないタイプ

ポール式



▲突っ張り棒は、家具の両端、壁側に設置する。天井の強度が必要。天井側に厚めの板を渡し、面で受けると効果的です。

ストッパー式



▲板やダンボールを家具の前方下部に差し込んで、壁などによりかかるようにする。
◎ポール式とストッパー式を組み合わせることで、家具固定の効果が上がります。

今すぐできる地震対策 家具固定



大地震が発生したとき、普段何気なく使用している家具が凶器となって襲ってきます。家具の固定化は被害の軽減に大きな効果があります。

今号では、三重県建設労働組合名張支部副委員長の松本好正さんに家具固定の注意点などをお聞きました。

固 危機管理室 ☎63-7271

家具の両端と柱を固定することが大切



三重県建設労働組合
名張支部副委員長
松本 好正さん

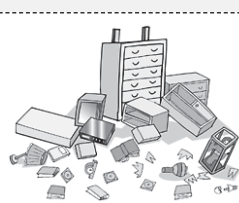
家具固定金具は、ホームセンターなどで手に入れることができ、家具固定は今すぐできる地震対策です。大規模地震に備え、まずは、寝室、居間、避難路にある家具を固定してはいかがでしょう。家具を固定する上で大切なことは、柱や間柱、鴨居に固定することです。しかし、最近の住宅は、柱や間柱が壁や石こうボードの下に隠れているため、固定すべき箇所を見つけづらくなっています。

多くの家で、間柱は約45センチメートル間隔で入っています。ドライバーの柄の部分などで壁を叩いて、音の違いで間柱の位置を知る方法があります。「コンコン」と固い音がする箇所に間柱がある。一方、家具は、天板の両端に固定金具を取り付け、柱に固定します。天板中央は強度が低いので、家具の固定には向いていません。集合住宅などで壁や柱に穴を開けることができないときは、ポール式やストッパー式の固定金具をご使用ください。

高齢者のみの世帯などで、取り付けが困難なときは、わたしたち三重県建設労働組合名張支部のメンバーが無料で取り付ける制度がありますので、ご利用ください(詳細は2ページをご覧ください)。

転倒防止器具をつけていた家具だけは倒れなかったの、やっぱり全部にやっておけば良かったなと思いました。

被災者の証言
「転倒防止した家具だけは倒れず」
宮城県東松島市60代女性
(宮城県北部を震源とする地震) 平成15年7月
地震でびっくりして飛び起きて、とにかくケガをさせないようにしなきゃと思い、孫を抱きかかえて、わきによけたすぐ後に天井の蛍光灯が落ちてきたの。まさに間一髪。
で、寝室から居間のほうに行こうと思って、ドアをあけようとしたら開かなくて、何で開かないのかと思って、それこそ思いっきり押ししたら、台所のものが全部倒れていて、それで開かなかったんですよ。
やっとその上をこえて居間に行ったら、2段重ねの和ダンスの上だけ、2段目がテーブルを越えて、2mぐらい吹っ飛んでいました。もうテレビは倒れる、人形ケースは割れる、本棚は倒れるで、足の踏み場もないほどでした。



出典：内閣府「1日前プロジェクト」
http://www.bousai.go.jp/km/imp/